

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る
自己評価結果公表用

事業所名:放課後等デイサービスみらい教室

	チェック項目	現状評価 (実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた 改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等 スペースの十分な確保	パーティションや机などの配置を変更しながらスペースを確保し、またお子様の特性に合わせて安心できるスペースを提供している。	はい…26 いいえ…0 どちらともいえない…1 わからない…2	今後もスペースの確保を継続しながら お子様に合わせて調整して参ります。
	2 職員の適切な配置	お子様一名に対して職員1名での関わり が可能のように職員を配置している。	はい…28 いいえ…0 どちらともいえない…0 わからない…1	今後とも、十分な職員配置を行い、よりよ いサービスの提供を心がけて参ります。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフ リー化、情報伝達等に配慮した環境 など障害の特性に応じた設備整備	玄関の内側、外側に一段ずつ段差があり ます。現時点で不都合はありません。	はい…24 いいえ…0 どちらともいえない…0 わからない…5	今後ともすべてのご利用者が快適にご 使用いただけるようにバリアフリー化を 進めて参ります。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の 活動に合わせた生活空間の確保	毎日の清掃を実施しています。また指導 前後にも確認を行い、不快感を与えない よう努めている。	はい…27 いいえ…0 どちらともいえない…0 わからない…2	利用前後や始業時の清掃、消毒を継続し てどのご利用者、ご家族様も気持ちよく 過ごせる環境を維持してまいります。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)への 職員の積極的な参画	業務改善への意見は会議時だけでなく、 随時抽出を行ったり、また活発に参加で きるような職員同士の関係性を作るよう 努めている。PDCAサイクルの質を向上で きるように多方面の意見も抽出している。		PDCAサイクルの流れを確立し取り組 み、評価を全体が共有し目標達成に向け て取り組む事ができるように改善に努 めていきます。
	2 第三者による外部評価を活用した 業務改善の実施	第三者による外部評価は行われていな いが、相談支援員や学校関係者等は適 宜見学にお越しいただいている。		自己評価に留まらず、第三者視点から当 施設の長所、短所を把握しサービスの質 を高められるよう努めて参ります。
	3 職員の資質の向上を行うための 研修機会の確保	入社時に職員研修を実施している。 また、随時内部研修や、外部研修を実 施している。		今後も内部・外部研修を随時実施し、各 職員がより成長できる事業所となるよ うに努めて参ります。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと 保護者のニーズや課題を客観的に分析 した上での児童発達支援計画又は放課 後等デイサービス計画の作成	報告書での情報のやり取りや指導前後 の連携、電話連絡等でのやり取りを 行っている。また、保護者の方との情報 共有を密に行い、児童の状態の把握を 行っている。		今後も、どのご家庭の困りごとにも寄り 添った支援が行えるよう、職員一同連携 を深め、保護者の方々との信頼関係構築 に努めて参ります。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と 集団活動を適宜組み合わせた児童 発達支援又は放課後等デイサービス 計画の作成	基本的に個別活動が主で計画を作成して いる。指導前後で関わる時間がある児童 もあり、必要性や当事業所で出来る範囲 を考慮しながら計画作成を行っている。	その時に必要なことをしてもらっている。 はい…28 いいえ…0 どちらともいえない…0 わからない…1	今後も児童、保護者の方の状況や必要性 に応じて、適宜保護者の方と相談、連携し ながらサービス提供を行って参ります。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイ サービス計画における子どもの支援に 必要な項目の設定及び具体的な支援 内容の記載	支援会議等の職員間での情報共有に限 らず、保護者の方との連携を通じて、必 要とされる具体的な支援について検討 しながら支援内容を設定している。		保護者の方や相談支援員の方との連携・ 情報共有を行い、より良いサービスを提 供して参ります。
	4 児童発達支援計画又は放課後等 デイサービス計画に沿った適切な 支援の実施	児童発達支援管理責任者の意見だけで なく、指導員全体で意見交換し、計画作 成を行っている。指導の際は目標を全指 導員で共有して行うように努めている。		個別支援を継続して行き、日々の児童の 様子を共有・把握しながらより良い支援 が提供できるよう努めて参ります。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	児童との関りは個別支援という対応にな るが、職員同士で意見交換を行いながら 日々の指導のプログラムを考えている。	はい…27 いいえ…0 どちらともいえない…0 わからない…2	職員同士でコミュニケーションや連携 をとり、数多くのアイデアが出るよう チームワークを図りながら指導プログラ ムを考えて参ります。
	6 平日、休日、長期休暇に応じた きめ細やかな支援	日にちに加えて、児童や保護者の方の状 況・要望に合わせて支援を考えている。		今後とも児童や保護者の方のニーズを 情報共有を介して把握し、適切な支援を 考えて参ります。
	7 活動プログラムが固定化しないような 工夫の実施	日々の児童の様子から指導員同士の意 見交換を行い、児童にとって負担になら ない範囲で活動を変化させながら支援 している。	はい…25 いいえ…0 どちらともいえない…0 わからない…4	今後も児童や保護者の方の意見を聞き ながらプログラムの構成・調節を行い、 日々の状況に合わせた活動を実施して 参ります。

		チェック項目	現状評価 (実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた 改善目標・内容	
適切な支援の提供	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	始業時にその日の業務分担を確認し、適宜内容の調整を行っている。支援に関するだけでなく、その他の業務に関しても連携を図りながら実施している。		今後も職員同士での意見共有を徹底し、支援にずれが生じないよう防止、改善、向上に活かして参ります。	
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	毎日の朝礼・終礼時に前日も含めて、全指導員にて確認、共有を行っている。		今後も対応を継続し、更に改善を行っていただけるよう努めて参ります。	
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	利用ごとに指導報告書の作成を行い、児童個人ごとの保存を徹底している。責任者への報告としても、指導報告書を活用している。		今後も正確な記録作成を行い、問題発生時の検証・改善に活用して参ります。	
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	半年ごとに保護者の方や、相談支援員の方の意見を聞きながら見直しを実施している。		今後も貴重なモニタリングのお時間を大切に、児童に寄り添った、最適な個別支援計画書作成に努めて参ります。	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	現時点で障害児相談支援事業所のサービス担当者会議には出席できておりません。児童様ごとにモニタリングと、書面での情報共有を行っております。		今後は情報共有を活かすように、障害児相談支援事業所との関係を深められるよう努めて参ります。	
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	現在は療育的ケアが必要な方や、重症心身障害をお持ちの方はご利用されていません。		今後、重症心身障害をお持ちの方や医療的ケアが必要な方がご利用されることがありましたら、関係機関と連携し、適切な支援を行えるよう配慮して参ります。	
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備				
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有				保育所や幼稚園などの関りはできておらず、小学校、中学校との情報共有を試みている段階であります。しかし、定期的、継続的な情報共有を行える状況ではまだありません。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	小学生から中学生までを対象としているほか、現在支援の移行が想定される児童様をお預かりしていないため、現在障害福祉サービスとの連携は行っておりません。		今後は他の障害福祉サービス事業所とも連携おとり、ご利用者様の進路支援を考慮して参ります。	
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	ZOOMを使用した研修会を、外部講師をお招きして開催しております。		今後もより良いサービスをご提供するため、研修の受講を検討いたします。	
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	地域住民の方や、他の事業所との交流活動は行っておりません。	はい……5 いいえ…7	どちらともいえない…1 わからない…16	児童様や保護者様のニーズがありましたら導入を検討して参ります。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営				
保護者への説明・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	大まかな支援方針や、利用者負担等をご契約時に責任者よりご説明を実施しております。また、支援内容に変更がある際は、随時情報共有や説明を実施しております。	はい…28 いいえ…0 無回答…1	どちらともいえない…0 わからない…0	今後もご契約時のご説明を実施するとともに、適宜支援内容を丁寧にお伝えして参ります。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	個別支援計画書について詳しく口頭でご説明する時間を設けることができておりませんが、ご家庭から支援内容に関して疑問の有無などを確認する機会を設けています。また保護者様からの質問には随時お答えしております。	家族へ配慮などは十分にさせて頂いていますが、プログラムになるのかが分からない。 はい…29 いいえ…0	どちらともいえない…0 わからない…0	今後は適宜の対応だけでなく、きちんとお時間をいただき、ご説明が行えるように改善して参ります。

	チェック項目	現状評価 (実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた 改善目標・内容			
保護者への説明書・連携支援	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	具体的プログラムを組んでのペアレント・トレーニング等の支援は行っていません。	はい…17 いいえ…0	どちらともいえない…3 わからない…8	現在適宜相談にのらせていただく事はありますが、保護者様向けの支援プログラムの確立には至っておりませんので今後検討していきます。	
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎時に対面できるご家庭には毎時、お子様の状況について情報共有を行っております。また紙媒体を通じて日々の状況共有を実施し、保護者様からの質問にも随時お答えさせて頂いております。	はい…29 いいえ…0	どちらともいえない…0 わからない…0	ご意見ありがとうございます。今後も保護者の皆様と意見交換を行いながら、お子様のご様子や変化等を丁寧にお伝えしていけるよう努めて参ります。	
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応に必要な助言の実施	お子様の状況に合わせて「面談」「お電話」という形で様々なご相談を受ける時間を設けております。	いつも遅い時間に電話にて対応頂き助かります。 ・困り事など電話で対応してもらっている。 はい…26 いいえ…1	どちらともいえない…1 わからない…1	いつも、ご家庭や学校での様子を丁寧に教えてくださり、ありがとうございます。今後は定期的な面談も検討していき、より保護者の皆様の困り事に寄り添えるように努めて参ります。	
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	保護者会等の保護者同士が連携できる場合は現在開催が出来ていませんが、ニーズ等に合わせて開催を検討しています。	・必要としていません。 ・あるかもしれないが参加した事が無いので分からない。 はい…3 いいえ…7 無回答…2	どちらともいえない…2 わからない…15	保護者会やその他保護者の皆様へ向けた会等は保護者様からのご意見を伺いながら検討して参ります。	
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情に関しては窓口を設置し、職員間で共有して迅速に対応できるように努めております。また、日ごろから指導後やお電話等でご意見はいただいております。	はい…21 いいえ…0 無回答…2	どちらともいえない…0 わからない…6	今後も苦情がないように徹底して参ります。もしもの際は契約時にお渡ししております重要事項説明書に窓口のご案内もございますのでこちらも活用下さい。	
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	お子さんや保護者様に伝わりやすい環境整備を随時行いながら情報伝達を行っております。指導報告書等を通じて毎時の様子を共有を図っています。	はい…27 いいえ…0 無回答…2	どちらともいえない…0 わからない…0	ご意見ありがとうございます。紙媒体での共有だけでなく、お子様の変化や異変が見られた際はお電話等で直接保護者様にお伝えしたり、今後も情報伝達が滞らないよう徹底して参ります。	
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	定期的な会報等の発行は行っていませんがホームページ上で情報を発信しております。	はい…11 いいえ…0 無回答…2	どちらともいえない…2 わからない…16	現在、当施設からご家庭に情報を発信する場所がホームページのみとなっておりますが、今後は定期的なお便りの配布やより親しみやすい施設になるよう改善して参ります。	
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	守秘義務を遵守するように指導を行っております。個人情報は破棄、外部に持ち出さない事を今後も徹底してまいります。	はい…25 いいえ…0 無回答…2	どちらともいえない…0 わからない…2	今後も個人情報が外部に漏れないよう、最大限配慮するとともに、現在行っている対策を徹底して実行して参ります。	
	非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	個別指導計画書に災害時や非常時の避難場所を記載し、保護者様に配布しています。また避難訓練時に避難場所までの経路を確認しています。	はい…18 いいえ…0 無回答…2	どちらともいえない…3 わからない…5	災害時や非常時の対応について、再度周知徹底を図っていきます。
		2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	非常災害時の訓練については地震、火災等を踏まえた避難訓練を実施しております。災害用アプリを活用し、迅速な状況把握も進めております。	はい…13 いいえ…0 無回答…2	どちらともいえない…2 わからない…12	災害発生時の対応について、職員の役割や子どもの特性を確認し、様々な状況を想定した避難訓練を実施していくよう改善して参ります。
3		虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	監視カメラを設置し、虐待を未然に防ぐことができるよう対応しています。外部研修には参加できていませんが、社内に虐待防止に向けての勉強会を実施しました。また、虐待防止委員会を設置し、虐待になりうる可能性のある事案について検討しました。			引き続き、虐待防止委員会にて研修を行い、職員一人一人が虐待に対する正しい知識と対処法を身に付けるよう努めて参ります。また、外部研修にZOOM等を活用して参加を検討しています。	
4		やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	自傷・他傷行為により、命の危険性、他人を傷つけてしまう恐れがあると判断した場合は、身体拘束を行う場合があります。原則として、自傷・他傷行為があるお子様に対しては程度を確認しながら受け入れをご相談させて頂いております。			自傷・他傷行為のある子どもへの支援の仕方や関わり方についての知識を深めるとともに、身体拘束を行う場合は保護者様への説明を必ず行い、不要な拘束行為はしないように徹底して参ります。	
5		食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	基本的には水分補給のみを促しており、飲み物を持参するようお願いをしています。			引き続き、状況に応じて水分補給ができるように、飲み物の持参をお願いしていきます。また、職員が子どもの様子を注意して観察し、子どもの脱水症状やアレルギー反応等に気づけるよう徹底していきます。	
6		ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	毎月の会議にて当月のヒヤリハットを集計し、対応策を検討、実施しています。			集計を行い、検討の場を設けて、ヒヤリハットに対応していきます。	